

建設みえ

No.314

令和7年3月15日発行
(奇数月発行)



も く じ

- 令和7年 新年安全祈願祭の挙行2
- 2級建設業経理士試験受験対策講習会を開催.....4
- 令和6年度 建設業就職内定者研修会を開催5
- お知らせ①.....6
- 職員の異動.....8
- 協会日誌.....8

2025. MAR.

3

発行所/一般社団法人三重県建設業協会

〒514-0003 津市桜橋二丁目177の2

TEL. 059-224-4116

発行人/稗田寿次郎・編集人/坂三雅人

編集協力/㈱建通新聞社

令和7年

新年安全祈願祭の挙



令和7年1月16日、一般社団法人三重県建設業協会は三重県建設産業団体連合会ほか建設業関連団体との共催で新年の恒例行事となっている「新年安全祈願祭」を伊勢市の猿田彦神社にて、佐藤のぶあき参議院議員、吉川ゆうみ参議院議員、山本さちこ参議院議員、鈴木健一伊勢市長、佐藤寿延国土交通省中部地方整備局長、見坂茂範次期参議院議員選挙候補者、若尾将徳三重県県土整備部長ほかご来賓の皆様と各支部から会員の方々にお集まりいただき厳かに執り行いました。



竹上亀代司三重県建設業協会会長

猿田彦大神は、物事の最初にご出現になり万事最も良い方へ“おみちびき”になる大神で、古事記、日本書紀などにも「国初のみぎり天孫をこの国土に啓行（道開き）になられた」と伝えられています。

天孫降臨を啓行（みちひらき）された猿田彦大神は、高千穂に瓊瓊杵尊（ににぎのみこ

と）をご案内した後、天宇受売命（あめのうずめのみこと）と一緒に本拠地である『伊勢の狭長田（さながた）五十鈴の川上』の地に戻り、この地を始め全国の開拓にあたられました。大神は古来物事の初めに災害を祓い「万事最もよい方へ導き給う」とされ、特に地祭、方除、建築、移転、開業、商工業の発展、豊産、豊魚、開運のご祈祷が連日行われています（猿田彦神社略記より）。当日は安全祈願に先立ち、猿田彦神社の講堂をお借りして、年頭行事を行いました。

始めに一般社団法人三重県建設業協会



佐藤のぶあき参議院議員



吉川ゆうみ参議院議員



山本さちこ参議院議員

竹上会長が参加者を前に次のとおり挨拶されました。

「昨年末、国の総合経済対策予算が成立し、国民が暮らしの豊かさを実感できるよう、賃金の上昇と経済成長が期待される対策であるが、我々建設産業においても、経営基盤を強化し、国と歩調を合わせ、経済が一層の明るさを増していくよう努力していく必要があると改めて感じた。公共事業の確保等については、昨年10月2日、我々役員一同が議員会館を訪問し、建設業を取り巻く様々な課題や予算の確保に向け要望した。佐藤議員をはじめ皆様には、真摯に耳を傾けていただき、心より感謝申し上げます。

昨年を振り返ると、元旦には、能登半島地震、9月には、同じ能登半島での豪雨による甚大な被害に、深く心を痛めた。また、8月には日向灘を震源とする地震により、初めて気象庁から「南海トラフ地震 臨時情報」の発表があった。



鈴木健一伊勢市長

こうした災害等を目の当たりにし、本県が、能登半島と同じ半島地域をもつこと、また、南海トラフ地震による大きな被害が想定される県であることから、我々団体としても、備えをしっかりとしていかなければならない。

本年は、第63回神宮式年遷宮に向けた様々な行事が始まる年であり、県内は益々活気づくと思う。11月には、全国豊かな海づくり大会が志摩市、南伊勢町を中心に開催され、また、リニア中央新幹線の開通に向け、三重県駅を

核とした交通ネットワークや、まちづくりについても検討が始まっている。こうした取組が着実に進められ、三重県全体が活気づいていくことは我々建設産業にとっても大変喜ばしく感じる。

我々は、安全・安心の確保を担う「地域の守り手」として、また、三重の活力ある未来を築き、社会資本整備を支える不可欠な産業として、役割を果たしながら、本日、ご出席の皆様とも連携をとり、今年1年間、様々な課題に前向きに取り組んで参りたいと考えているので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。本年が皆様にとって、より良い年となりますよう心よりご祈念申し上げます」と挨拶されました。



佐藤寿延国土交通省中部地方整備局長

続いて公務御多忙の中お越しいただいた佐藤のぶあき参議院議員、吉川ゆうみ参議員議員、山本さちこ参議院議員、鈴木健一伊勢市長、佐藤寿延中部地方整備局長から祝辞をいただきました。

この後、同神社御殿に場所を移し、万事最も良い方へ“おみちびぎ”になる大神に、工事の安全と建設業界の発展について、参加者全員心を引き締めて祈願いたしました。



2級建設業経理士試験受験対策講習会を開催



建設業経理士は建設関連の会計知識と会計処理のスキルを持つ建設業経理のプロとして、建設業経理独自の会計ルールを理解し、帳簿の作成決算書処理等の会計処理や、書類の作成・管理等の事務処理を行います。

この建設業経理士資格は、登録経理試験の実施機関として国土交通省の登録を受けた一般財団法人建設業振興基金が実施する検定試験に合格することによって取得することができます。建設業経理士1級、2級合格者は、公共工事の入札可否の判断の資料となる経営事項審査の評価対象の1つにもなっていることから、建設会社や工務店などを始め、建設業関連の企業では、従業員の方々にこの資格の取得を勧奨しています。

三重県建設業協会では合格を目指し、日々奮闘をされている方々を応援するため、2級建設業経理士試験対策講習会を夏と冬の年2回実施しております。

今回は3月9日に実施される第36回の2級建設業経理士検定を受験予定の方を対象に令和7年1月20日から22日の3日間に亘り三重県建設産

業会館4階の会議室で試験対策講習会を実施しました。

講師は昨年に引き続き、南武博会計事務所、所長の南武博氏にお願いしました。

検定試験で出題された過去問題をパターン化し、その出題頻度をもとに組み上げたカリキュラムによって短期間で効率よく習得できるよう実践的な内容で、3日間に亘り講義をしていただきました。

講義を受講された方からは、「講師の教え方も良く理解できたし、独自のテキストも大変参考になった。」と好評を得て講習会を終えることができました。



令和6年度

建設業就職内定者研修会を開催！

概要

令和7年3月13日（木） 三重県建設産業会館4階会議室

令和7年3月13日（木）に三重県建設産業会館4階会議室において、建設企業に就職内定している高校生・専門学校生等の卒業生を対象に、社会人としての心構えや建設業界のしくみなどをわかりやすく説明し、就職前の不安を解消する事を目的に「令和6年度 建設業就職内定者研修会」を開催いたしました。三重県内の建設企業に令和7年4月に入社予定の新入社員の方と中途入社された従業員の方の計21名の皆様に参加いただきました。

午前中のマナー講座にMIC DELIGHT株式会社 代表取締役 本居美佳氏、午後の土木の講座に伊勢支部株式会社山野建設 代表取締役 山野浩氏、安全衛生の講座に建設業労働災害防止協会 非常勤講師 中川浩之氏、建築の講座に津支部 株式会社アイケーディ 代表取締役 池田和司氏、に講義いただきました。

マナー講座



←学生と社会人の違い、お辞儀の角度や必ず「はい」と返事をする事、敬語の使い方など学校では教わることのない社会人のマナーについて説明いただきました。

土木



←土木とは（災害時の応急対応など社会においてどんな役割を担っているのか）・仕事内容（1日の流れやどういう工事（現場）があるか）などについて説明いただきました。

建築



←建設業の役割・施工の体制と工事の流れ・墨出し作業などについて説明いただきました。

安全衛生



←安全衛生とは・作業者の遵守事項・安全の大切さなどについて説明いただきました。

参加者の声



- 土木・建築の知識とマナーについて知れて良かった。
- 以前マナーについて学んだことがあったが、忘れていた内容もあり入社までに復習しておきたいと思った。
- 受け身でなく自発的な講座でためになった。
- 安全衛生の話は実際に起こったら怖いことなので話を聞いてよかった。



2025年度 建設関係資格試験

●建設業法による技術検定の実施予定 [順不同]

資格名	区分	25年1・2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
土木 施工管理技士	1 級	2/21○ 願書販売開始 (一次・二次)	21~4 一次・二次 検定申込受付				◎ 6 一次検定	★ 14 一次 合格発表
	2 級		5~19 一次(前期) 検定申込受付		一次(前期)検定◎ 1 一次(後期)・二次願書販売開始 ○ 16		★ 1 一次(前期)合格発表 ◎ 2~16 一次(後期)・ 二次検定申込受付	
管工事 施工管理技士	1 級			○ 9 願書販売開始 (一次・二次)	7~21 一次・二次 検定申込受付			
	2 級		5~19 一次(前期) 検定申込受付			◎ 1 一次(前期)検定	★ 1 一次(前期) 合格発表	◎ 8~22 一次(後期)・ 二次検定申込受付
建築 施工管理技士	1 級	1/31○願書販売開始(一次・二次) 2/14~2/28 一次・二次検定申込受付 2/14 ~ 4/7 一次検定のみ申込受付					一次検定(電気)◎ 13 一次検定(建築)◎ 20	22★ 一次合格発表 (建築・電気)
	2 級	2/7~2/28 一次(前期) 検定申込受付				一次(前期)合格発表★ 9 一次(後期)・二次検定 インターネット申込受付	◎ 6/25~7/23 ◎ 9~23 一次(後期)・ 二次検定申込受付	
造園 施工管理技士	1・2級造園 施工管理 技術検定試験		5~19 2級一次 (前期)申込受付	○ 9 1級一次・二次 願書販売開始	7~21 1級一次・二次 申込受付	◎ 1 ◎ 23 2級一次(後期)・二次 願書販売開始	★ 1 2級一次検定(前期)合格発表 ◎ 8~22 2級一次(後期) 二次申込受付	
	建設機械 施工技士	1・2級建設 機械施工 技術検定試験	注) 2級建設機械施工技術検定 上旬 ○願書販売開始 2/17~3/14 1・2級申込受付				◎ 15 1・2級第一次検定 第二次検定(筆記)	★ 28 1・2級第一次検定 合格発表 下旬~

●その他の検定の実施予定

資格名	25年1・2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
登録経理試験 建設業経理士				中旬 申込受付(上期)			
建設業 経理事務士		中旬	3・4級特別研修申込受付(インターネット)		5月中旬~		3・4級特別研修

上記のうち次の試験は種別に分けて実施されます。●2級土木施工管理技術検定 前期試験(種目「土木」のみ実施)
日程等の詳細は各試験実施機関にご確認ください。(2025年2月)

検定のご案内

- 願書販売(配布)開始
- ◎ 実施日程(時期)
- 申込受付期間
- ★ 合格発表(時期)

9月	10月	11月	12月	26年 1月	2月	3月	指定試験機関(実施機関)
	◎ 5 二次検定			★ 9 二次検定 合格発表			一般財団法人全国建設研修センター ☎042 (300) 6860 ホームページ http://www.jctc.jp/
		◎ 26 一次(後期)・ 二次検定	★ 3 一次(後期) 合格発表		★ 4 二次合格発表		一般財団法人全国建設研修センター ☎042 (300) 6855 ホームページ http://www.jctc.jp/
◎ 7 一次検定	★ 9 一次合格発表		◎ 7 二次検定			★ 4 二次合格発表	一般財団法人全国建設研修センター ☎042 (300) 0205 ホームページ http://www.jctc.jp/
		◎ 16 一次(後期)・ 二次検定		★ 5 一次(後期) 合格発表		★ 4 二次合格発表	一般財団法人建設業振興基金 (試験研修本部) ☎03 (5473) 1581 (代) ホームページ http://www.fcip-shiken.jp/
	◎ 19 二次検定(建築・電気)			★ 9 二次 合格発表			一般財団法人建設業振興基金 (試験研修本部) ☎03 (5473) 1581 (代) ホームページ http://www.fcip-shiken.jp/
		◎ 9 一次(後期)・ 二次検定	★ 22 一次(後期) 合格発表		★ 6 二次 合格発表		一般財団法人全国建設研修センター ☎042 (300) 6866 ホームページ http://www.jctc.jp/
◎ 7 1級一次検定	★ 9 1級一次合格発表	◎ 16 2級一次(後期)・ 二次検定	◎ 7 1級二次検定	★ 5 2級一次(後期) 合格発表		★ 4 1級二次・ 2級二次 合格発表	一般財団法人日本建設機械施工協会 ☎03 (3433) 1575 ホームページ http://www.jcmanet.or.jp/
~中旬 1・2級第二次検定(実技)		★ 18 1・2級第二次検定 合格発表(予定)					

9月	10月	11月	12月	25年 1月	2月	3月	指定試験機関(実施機関)
◎ 中旬 1・2級検定 試験(上期)		中旬 ★ 合格発表(上期)				(★ 5月中旬 合格発表 下期) ◎ 中旬 1・2級試験 下期)	一般財団法人建設業振興基金 ☎03 (5473) 4581 ホームページ http://www.kensetsu-kikin.or.jp/
		中旬~中旬 申込受付(下期)				(★ 5月中旬 合格発表)	
		中旬 ○ 3・4級検定試験申込書配布開始				◎ 中旬 3・4級試験	
		中旬~中旬 申込受付			中旬		

● 2級建築施工管理技術検定 後期試験の種別については試験機関にお問い合わせください。

新任

(令和7年3月1日)
一般社団法人三重県建設業協会
松阪支部 事務長



鈴木紀之

協会日誌

令和7年1月6日～3月15日

主たる会議

◎2月5日 10時30分から

- ・2月技術者育成委員会
三重県建設産業会館 4階会議室

議題

- 1、若手対象アンケートについて
- 2、新入社員研修参加者フォローアップのための在籍状況調査について
- 3、来年度の資格取得試験研修の内容について
- 4、総合評価と若手技術者育成について
- 5、CCUSについて
- 6、女性部会の活動報告
- 7、建設業就職内定者研修会、新入社員研修会について
- 8、令和7年度の予定

◎2月6日 11時00分から

- ・2月事務長会議（定例外）（四日市支部、亀山支部以外の支部対象（Web）

議題

- 1、会員の会費の支払期日の明示と未収となった場合の会計処理について

◎2月7日 13時30分から

- ・2月事務長会議（定例外）（四日市支部、亀山支部対象（Web）

議題

- 1、会員の会費の支払期日の明示と未収となった場合の会計処理について

◎2月10日 15時00分から

- ・2月土木委員会
三重県建設産業会館 4階会議室

三重県県土整備部との意見交換

議題

- 1、週休2日制工事について
- 2、令和7年度CCUSの取組について
- 3、発注方法の取り扱いの見直しについて
- 4、技術者の兼務について

協議事項

- 1、第10回災害対応訓練の経費について
- 2、第10回災害対応訓練のふりかえり
- 3、第11回災害対応訓練について
- 4、CCUSについて
- 5、その他

◎2月17日 13時30分から

- ・2月総務委員会
三重県建設産業会館 4階会議室

議題

- 1、令和6年度決算および令和7年度予算について
- 2、定款の改正について
- 3、会員の会費の支払期日の明示と未収となった場合の会計処理について
- 4、5月理事会の書面開催について

報告事項

- 1、コンプライアンス研修の結果報告
- 2、令和6年度の各委員会の活動報告
- 3、令和6年度の女性部会の活動報告
- 4、CCUSについて

◎2月19日 13時30分から

・2月事務担当者会議

三重県建設産業会館 4階会議室

議題

- 1、令和6年度決算及び令和7年度予算の事務スケジュール
- 2、会費の未収が発生した場合の会計処理について
- 3、共同事業助成金の要領の改正について
- 4、全建表彰、三重県協会長表彰について
- 5、令和7年度資格取得支援講習会について
- 6、第43回三重県建築賞について
- 7、第11回災害対応訓練の日程について

◎2月21日 10時00分から

・建築委員会および県土整備部営繕課との意見交換会

三重県建設産業会館 4階会議室

議題

- 1、県土整備部との意見交換会について
- 2、三重県建築賞について
 - ①三重県建築賞経過報告について
 - ②三重県建築賞の表彰について
- 3、その他

◎2月27日 13時30分から

・2月常任理事会

三重県建設産業会館 2階役員室

理事会承認項目

- 1、会員の新規入会について
 - ・伊賀支部
- 2、代表者等の変更について
 - ・桑員支部、伊勢支部、熊野支部、尾鷲支部
- 3、令和6年度決算および令和7年度予算について
- 4、定款の改正および支部規約（四日市支部）の改定について

5、令和7年5月理事会の文書開催について

理事会報告事項

- 6、会員の退会について
 - ・松阪支部、熊野支部
 - 7、代表者の住所変更について
 - ・一志支部、松阪支部、伊賀支部
 - 8、会員の会費の支払期日の明示と未収となった場合の会計処理
 - 9、各委員会の活動報告
 - (1)各委員会活動一覧
 - (2)女性部会の活動報告
 - (3)土木委員会（本年度の災害対応訓練決算）
 - (4)技術者育成委員会のアンケート調査等
 - ・若手対象アンケート
 - ・新入社員参加者フォローアップのための在席状況調査
- その他
CCUSについて

◎3月3日 10時30分から

・第12回女性部会

三重県建設産業会館 4階会議室

議事

- 1、令和6年度の実施報告と来年度の取組み
 - ・各グループからの取組み状況の報告
 - ・事務局からの実施報告
 - ①建設産業女性定着支援ネットワーク協議会
 - ②静岡県建設業協会女性部会「お茶こまち」との交流会
 - ③桑員支部女性技術者交流会
 - ④令和6年度の決算についての説明
 - ・令和7年度のグループ
 - ・今日の取組み
- 2、グループでの取組み
- 3、グループでの取組み結果の発表と意見交換
 - ・取組み結果の発表
 - ・取組み結果の報告後の全体での意見交換
- 4、三重県女性技師との交流会について

その他の会議・研修等

- 1月6日 伊勢度会建設関連団体連絡協議会
新春互礼会 (伊勢市)
- 1月6日 建設業関係11団体主催「新春賀詞交歓会」
(東京都)
- 1月7日 津商工会議所 令和7年(第37回)年賀会
(津市)
- 1月9日 三重県建設工事等不当要求防止協議会
(令和6年度第1回本部協議会) (津市)
- 1月13日 新会計ソフト導入にかかる集合研修
(第2回) (津市)
- 1月16日 令和7年 新年安全祈願祭並びに賀詞交歓会
(伊勢市)
- 1月20日～22日 2級建設業経理士試験対策講習会
(13名) (津市)
- 1月23日 セントラルウインドアカデミー竣工式及び
開校記念式典 (四日市市)
- 1月24日 令和6年度 建設業総合補償制度推進会議
(東京都)
- 1月24日 女性部会リーダー・サブリーダー会
(津市)
- 1月25日 (特非)三重県日本中国友好協会
第3回理事会 (津市)
- 1月28日 伊勢新聞政経懇話会新春特別例会
「新年のつどい」 (津市)
- 1月28日 静岡県建設業協会女性部と三重県建設業協
会女性部会の交流会 (静岡市)
- 1月30日 新会計ソフト導入にかかる集合研修
(第3回) (津市)
- 1月31日 第4回建設キャリアアップシステム処遇改
善推進中部協議会 (WEB)
- 2月6日 (一財)建設業振興基金 監理技術者テレビ
講習 (18名) (津市)
- 2月6日 令和6年度 第2回経営委員会
(東京都)
- 2月18日 第43回三重県建築賞現地審査①
(伊勢市・志摩市)
- 2月18日 第43回三重県建築賞現地審査②
(桑名市～津市)
- 2月19日 21世紀のエネルギーを考える会・みえ
第31回役員懇話会 (津市)
- 2月20日 第43回三重県建築賞現地審査③
(松阪市・度会郡・熊野市)
- 2月25日 空き家ネットワークみえ 第2回会議
(津市)
- 2月26日 令和6年度 中部圏建設担い手ネットワ
ーク協議会 (名古屋市)
- 2月26日 令和6年度 第2回建設生産システム委員
会 (東京都)
- 2月27日 令和6年度 建設産業人材確保・育成推進
協議会 全国担当者会議 (東京都)
- 2月27日 三重県過積載防止対策連絡会議 (津市)
- 3月11日 令和6年度 第1回三重県建設工事従事者
安全健康確保推進会議 (津市)
- 3月11日 (一社)全国建設業協会 協議員会
(東京都)
- 3月11日 建設業協会有志懇談会 (東京都)
- 3月12日 (一財)建設業振興基金 2024年度参与会
(東京都)
- 3月12日 (公財)建設業福祉共済団 都道府県建設業
協会会長会 (東京都)
- 3月13日 令和6年度 建設業就職内定者研修会
(津市)
- 3月14日 (一財)建設業振興基金 監理技術者テレビ
講習 (11名) (津市)
- 3月14日 (一社)三重県建設資材試験センター
第3回 理事会 (松阪市)



三重県建設業協会

SNSやっています
ぜひフォローお願いします



@mieprefconstr



講習会や会議など、
協会活動をツイートしています。

X(旧Twitter)



**@三重県建設業協会
YouTubeChannel**



ドローン空撮の映像や災害対応訓練の様子、
建築賞作品一覧などをアップしています。

Youtube

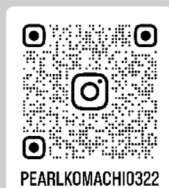
三重県建設業協会では、
女性部会パールこまちも
活動しています



応援よろしくをお願いします



@pearlkomachi0322



普段は覗くことのできない建設現場の雰囲気
や協会のイベントの様子を発信しています。

Instagram

助け合い、未来を創る。



建設業界による自主的な
共済保険で保険料が安い。

元請・下請問わず
無記名で補償。

元請・下請それぞれの
保険契約者へ重複支払い。

企業の諸費用部分も補償。

事業主(保険契約者)への
速やかな支払い。

経営事項審査において
15点の加点。

公益財団法人

建設業福祉共済団

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-2-8 虎ノ門琴平タワー11階

取扱機関 (一社)三重県建設業協会 〒514-0003 津市桜橋2-177-2 TEL.059-224-4116 FAX.059-228-6143

詳しい情報、保険料試算など
のお問い合わせは

Tel. 03-3591-8451

<http://www.kyousaidan.or.jp/>

「建設共済保険」の他にも、次のような事業を行っています。

育英奨学
事業

被災者(死亡および身体障害・傷病3級以上)の子供に
対して、要保育期間および小学校から大学までの在学
期間中、返済不要の奨学金を継続して給付。

建退共からのお知らせ

建退共制度のご案内

この制度は、建設現場で働く方々のために、「中小企業退職金共済法」という法律により国が作った退職金制度です。事業主の方は、現場で働く方々の共済手帳に働いた日数に応じて、掛金となる共済証紙を貼り、その労働者が建設業界で働くことをやめたときに、建退共から退職金を支払うといういわば業界全体での退職金制度です。

国の制度
5つの
特長

1

国の制度なので安全確実かつ簡単

退職金は国で定められた基準により計算して確実に支払われます。手続はきわめて簡単です。

2

退職金は企業間を通算して計算

退職金は、A企業からB企業にかわっても、それぞれの期間が全部通算して計算されます。

3

国が掛金の一部を補助

新たに加入した労働者(被共済者)については、国が掛金の一部(初回交付の手帳の50日分)を補助します。

4

掛金は損金扱い

掛金は、税法上全額について、法人では損金、個人企業では必要経費として扱われます。(法人税法施行令第135条第1号、所得税法施行令第64条第2項)

5

経営事項審査で加点

公共工事の入札に参加するための経審において、制度に加入し履行している場合には、加点評価されます。

(注) 資本金または出資金が1億円を超える法人の法人事業税には、外形標準課税が適用されますので、ご注意ください。

お問い合わせは

独立行政法人
勤労者退職金共済機構

建退共三重県支部

〒514-0003 津市桜橋2丁目177-2

☎059-253-6505